

中国実業団対抗駅伝競走大会に向けたガイドライン

## 新型コロナウイルス感染症への対応策 《第1版》

このガイドラインにおける「大会関係者」とは、以下に挙げる、大会に関わるすべての方たちを対象とします。新型コロナウイルス感染症「第7波」がまだ収まりきっていない状況下、感染症予防、拡大防止へのご協力、よろしくお願いします。

今大会は沿道での応援・観戦自粛は求めません。ただし、感染症が急激に再拡大するなど状況しだいでは、応援・観戦の自粛を求める場合があります。

### 【大会関係者の皆さま】

競技者、監督・コーチ・スタッフなどチーム関係者、出場チーム企業関係者、競技役員、大会役員・スタッフ、協賛社、来賓、競技場運営者、中継放送局スタッフ、取材メディア、スポーツメーカーなど、コース沿道を含めた競技会場に来場する、すべての方々。観客の皆さま。

競技中の競技者以外は必ずマスクを着用（不織布マスクを推奨）。

こまめな手指消毒、手洗いを励行。

屋内では十分な換気を心がける。

### ◆1◆ 大会開催の可否判断

- ① 新型コロナウイルスの感染状況に応じ、政府の「緊急事態宣言」発令、あるいは広島県による「大規模イベントの自粛要請」など、行政当局からの指導に対応し、開催が困難と判断された場合は、大会を中止とします。
- ② 中止となった場合は、代替レースは実施せず、全日本実業団駅伝の出場枠については、今年の大会で30位以内に入った3チーム（マツダ・中国電力・中電工）はシードとし、残りの1チームは2021年4月1日～大会参加申込日までの5000mの公認記録上位7名の合計タイム最上位とする。

### ◆2◆ 大会への参加

- ① 各所属先企業の判断を遵守してください。今後の感染状況によって都道府県をまたいで遠征禁止や全国規模の大規模大会への参加が禁止された場合は、「欠場届」にその旨を記載し、大会事務局に提出してください。
- ② 感染状況によって、チームの活動拠点となる都道府県から、強制力を伴わない、都道府県をまたいで移動自粛要請が出た場合は、各チームの判断で、

責任をもって参加の可否を判断してください。

- ③ 大会の2週間前（10月30日(日)）以降に競技者・監督・現場指導コーチのいずれかに新型コロナウイルス感染が確認され、また、同一チーム内の競技者・監督・現場指導コーチ等が濃厚接触者となる可能性がある場合、当該の感染者及び濃厚接触者は出場を辞退し、来場を控えてください。

※※※※※※ 体調管理チェックシートの記入と提出 ※※※※※※  
(大会関係者全てが対象となります)

### ◆3◆ 大会前・大会当日

#### (1) 競技者・監督・コーチ・スタッフなどチーム関係者（企業広報含む）

- ① 大会前日の監督会議の際に控えを提出して、確認を受けてください。原本または元データは各チームで保管してください。企業広報を社外業者に委託する場合も提出が必要です。未提出者がIDカードの交付を受けないまま沿道で撮影活動していたことが確認された場合、その人数分のIDカードを没収するか次回大会での企業広報へのIDカード交付をお断りする場合がありますので、ご注意願います。
- ② 大会当日のチェックシートは、同一シート（2枚以上になる場合は必要分）にチーム全員分（IDカード交付人数分、チーム企業関係者分も含む）を記入し、7時～9時までに大会本部に控えを提出し、確認を受けてください。原本または元データは、各チームで管理してください。

#### (2) その他の大会関係者

大会当日それぞれの受付に提出し、確認を受けてください。

- ・ チーム関係者 = 中国実業団陸上競技連盟受付
- ・ 競技役員〔中継所役員〕 = 世羅郡陸上競技協会の競技役員受付
- ・ 交通整理員 = 世羅町で集約後、世羅町の希望に応じ、実業団連盟で管理します（着払いで連盟事務所宛に送付願います）
- ・ 補助員 = 中国実業団陸上競技連盟受付
- ・ 中継放送局スタッフ = 中国実業団陸上競技連盟受付
- ・ 取材メディア = 中国実業団陸上競技連盟受付
- ・ 来賓 = 中国実業団陸上競技連盟受付
- ・ 協賛社 = 中国実業団陸上競技連盟受付

※ IDカードの使い回しは厳禁です。体調管理チェックシートの未提出者による使い回しが判明した場合、そのIDカードは没収します。

大会前日と当日、競技会場（中継所含む）来場時に「37.5℃以上」の体温、せき、倦怠感、味覚・嗅覚障害などの新型コロナウイルス感染症特有の症状がみられた場合は、大会への参加をお断りします。はっきりした症状のないものの疑わしいとみられる場合も、大会参加を控えてください。

大会関係者から感染者が確認された場合、担当保健所や行政機関からの求めに応じ、個人情報に最大限の配慮をしたうえで、当該機関に情報を開示することがあります。

上記の事例以外では、提出いただいたチェックシートは、主催者の中国実業団陸上競技連盟が1か月間、厳重に管理し、1か月経過後、シュレッダーで裁断処理します。当連盟以外で、構成メンバーからシートの提出を受けた各団体も、厳正に管理するとともに大会終了1か月後、シュレッダーによる裁断処理など個人情報保護に配慮した方法で処理してください。

#### ◆4◆ 大会後

- ① 11月14日（月）～11月20日（日）の1週間、体調管理チェックシート記入による健康観察を継続してください。異常がなかった場合は、報告・シートの提出の必要はありません。
- ② 万一、感染が確認された場合は、中国実業団陸上競技連盟に報告してください。当連盟では個人情報の取り扱いに最大限配慮し、担当保健所、行政機関の指導のもと、濃厚接触者と認定される可能性がある方たちがいた場合、その旨を該当者に伝え、感染拡大の抑止に努めます。

#### ◆5◆ 応援・観戦について

- ① 今大会では、沿道での応援・観戦の自粛は求めません。ただし、コロナ以前のような沿道での焼肉やアルコール等の飲酒は厳禁です。  
ただし、応援の合間に昼食を摂ることや、熱中症対策で水分補給することを禁止するものではありません。
- ② 応援・観戦する際はマスクの着用、ソーシャルディスタンスの確保、大声を出しての応援は控える、こまめな手指消毒と手洗いの励行をお守りください。
- ③ 応援・観戦で競技会場に来場予定の方は、来場前に検温し「37.5℃以上」の体温が測定された場合、来場は控えてください。
- ④ IDカード着用者のみがアクセスできるエリアへの入場は禁止です。
- ⑤ コース上での応援で幟や横断幕等を使用することは認めますが固定することは禁止です。くれぐれも選手の走行を妨げないように注意してください。  
また、スタート・ゴール・中継所の前後100mは掲示を一切禁止します。

#### ◆6◆ IDカード

- ① 関係施設等に入場できるのは、主催者がIDカードを付与した方たちに限られます。感染リスク低減の観点から、IDカードの発行枚数は、各カテゴリーの必要に応じて上限を設けています。

#### ◆7◆ 出場企業・クラブチームへのIDカード交付

- ① 出場チーム・企業には、競技者・監督を含め、以下の枚数のIDカードを交

付します。新型コロナウイルス感染症の「第7波」は完全におさまりきっていない状況を鑑み、規制エリア内の「密」を防ぐため、交付枚数は昨年までと同様、上限を設けます。

※ 上限22枚（競技者最大12枚+監督1枚+その他9枚）

大会前日の監督会議受付の際にお渡しします。

- ② エントリーした競技者数が最大値に満たない場合は、その満たない分をチーム関係者が利用することが出来ます。チーム・企業は、その枠内で、会社関係者並びに企業広報（1社2名以内、外注の委託業者を含む）に割り当ててください。

<例1> 選手・監督・コーチ=15枚、チーム関係者=7枚

内訳：エントリー選手がフルの12名、監督1名、コーチ2名

<例2> 選手・監督・コーチ=12枚、チーム関係者=10枚

内訳：エントリー選手がフルの10名、監督1名、コーチ1名

#### ◆8◆ 大会を迎える前に

- ① 日々の練習、日常生活における感染予防に努めてください。

競技の特性から接触頻度の多いプレーを避けられない競技・種目では、感染の事例が全国各地から報告されています。

- ② 「3密」の回避やマスク着用、手洗い・手指消毒の励行、社会的距離（ソーシャルディスタンス）の確保、マスクを外したままでの長時間に及ぶ大人数での会食を控えるなど、感染予防に努めてください。改めて、細心の注意をお願いします。

- ③ 事前のコース下見や試走を行う際は、コース沿道の方々に不安感や不信感を抱かれるような行為は厳に慎んでください。車で移動する際は、交通法規を遵守し、駐停車のマナーを守ってください。

また、中継所等トイレを利用させていただく時は、必ず挨拶をしてください。

#### ◆9◆ 大会会場への往路・復路の移動中

- ① 公共交通機関を利用する場合は、「密」の回避やマスク着用、手洗い・手指消毒の励行など、感染予防に努めてください。また、同行者との大声での談笑を慎むなど、周囲の人たちへの配慮をお願いいたします。

- ② 自家用車やマイクロバスなど車で来場する場合も、車内の換気や適切な距離の確保など、感染リスクの低減に努めてください。

#### ◆10◆ 関連施設等を使用する場合の一般的注意事項

- ① 「3密」とならないよう、ソーシャルディスタンスを確保し、ご利用ください。競技者は、競技中、ウォーミングアップ、クールダウン中以外は、マスクを着用してください。

- ② 周囲に人が集まる場所では、マスク着用であっても大声を上げるのはお止め

ください。

- ③ ごみ箱は設置しません。ごみは各人で持ち帰ってください。特に、不要となったマスクや手指消毒した際のティッシュペーパー、布類などのごみは、密封したごみ袋などで持ち帰るよう、衛生管理に工夫をお願いします。

◆ 1 1 ◆ 監督会議

「3密」を回避するため、会議の出席者は各チーム1名のみとします。  
開場は、せら文化センター2階会議室です。

◆ 1 2 ◆ スタート地点、中継所での競技者の招集

招集時、入退場時とも「3密」を避けるため、現地では競技役員の指示に従ってください。

◆ 1 3 ◆ 更衣室

「3密」を避けるため、適切な使用方法への協力をお願いします。短時間の利用、付き添い者も極力入室しないか短時間の入室ですませるなど工夫してください。

◆ 1 4 ◆ チーム関係者による沿道での指示・声援

レースに出場しない控え選手や監督・コーチ・スタッフなど「選手・監督・コーチ」や「チーム関係者」の各IDカード保持者が沿道から指示・声援を送る場合は、周囲に人が密集していないことを確認するなど、他者との適切な距離を確保するとともに、同一チーム内であっても各人のソーシャルディスタンスの確保に努め、周囲に配慮し、飛沫を防ぐ工夫をしてください。

◆ 1 5 ◆ 表彰式

「3密」防止の観点から、表彰式は簡素化して実施します。  
今大会は全てのチームが対象となりますので、競技終了後、表彰式前に帰途に就くのはお待ち願います。  
表彰の際、プレゼンター側はマスクを着用します。テレビ・写真撮影への対応で、競技者・監督はマスクの着用は不要ですが、セレモニー終了後は速やかにマスクを着用してください。  
贈呈側も出席者を絞り込み、表彰状の読み上げやあいさつ等を可能な限り省略して簡素化に努めます。  
なお、競技終了後、各チームがフィニッシュ地点周辺で実施する報告会等では「3密」を避けてください。報告会終了後、せら文化センターの施設内や施設周辺での滞留は避けてください。帰途に就く際も、「3密」を避けるなど、地元の方々への配慮をお願いいたします。

◆16◆ オーダー表・記録の取り扱い

「3密」を回避するため、当連盟HPの速報コーナーで発表しますので、こちらをご利用ください。

◆17◆ 企業広報への対応

「項目◆4◆」で示したIDカードの交付枚数の枠内をお願いします。

- ① 沿道で撮影される際、地域の方々に不安感、不信感を抱かせるような行為は厳に慎んでください。地域の方々から苦情が寄せられた場合、事情を確認のうえ、マナーに反する行為が認められた場合は、IDカードを没収する場合があります。

また、競技終了後に判明した場合は、次回大会の企業広報用IDカードの交付をお断りする場合があります。

- ② 車で移動する場合、駐停車も含め交通法規を厳守してください。企業関係者が車を運転する場合は、スタッフ扱いとなりますので、IDカードの着用が必要です。交付IDカードの枠内で対応してください。あらかじめタクシーをチャーターする場合は、運転手の方の検温など体調管理に各企業が責任をもって対応してください。タクシー利用者が大会終了後、発熱などの症状があった場合は、誠意をもってタクシー会社への説明をお願いします。

◆18◆ おもてなしイベント等

歓迎おもてなしイベントを再開します。利用の際は、「密」を避け、飲食時以外はマスクを着用し、大声での談笑は控えてください。

◆19◆ その他

- ① 世羅町が発行・配布しているオーダー表は、今回も配布いたします。
- ② せら文化センターにて行うパブリックビューイングに入場を希望される方は受付にて検温および氏名、連絡先の記入をお願いいたします。  
なお、検温で「37.5℃以上」の方は入場をお断りいたします。